



- 令和4年度事業計画を策定しました
  - 新入職員を迎えました
  - 新常務理事就任挨拶・前常務理事退任挨拶
  - ケアマネジメント力向上のために！
  - さくらカフェ
  - お誕生日会
  - スマホ教室 基本編・応用編 開催
  - 「高齢者への排泄ケア支援」動画と冊子等 ご案内
  - お知らせ・リレーコラム
- … P1
- … P2
- … P3
- … P4

## 令和4年度事業計画を策定しました

福祉公社は昨年度、事業開始40周年を迎えました。これもひとえに皆様のご理解ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。今年度は、50周年に向けて新たな一歩を踏み出し、且つコロナ禍からの再生に取り組むため、下記の3項目を重点項目と位置づけ、鋭意、取り組んでまいります。

### 令和5年度を初年度とする 第四期中長期事業計画の策定

現在計画期間中である第三期中長期事業計画の最終年度は令和5年度ですが、社会情勢の変化が著しいことから、第四期中長期事業計画の計画期間を1年前倒しし、令和5年度からの計画とします。市民や地域の課題で福祉公社が担うべき責務は何か、若手職員を中心にワーキングチームを編成し実践的で持続可能な計画を策定します。

### 新社屋建設実施計画の策定

現在検討を進めている新社屋建設は50周年に向けての一大プロジェクトです。事業の拡大により相談スペースと事務スペースの拡充が必要です。市民が気軽に訪れることができ、職員が効率的に市民サービスできる新社屋を目指して、従前から市民社会福祉協議会とともに新社屋のイメージなどを検討してまいりましたが、今年度は「新社屋建設委員会（仮称）」により具体的な実施計画を検討します。

### 職員の確保と人材育成の充実

この数年で複数の職員が定年退職を迎えることから、大学等の新卒採用を実施しました。フレッシュな職員を迎え、職員一同、新鮮な気持ちで業務に取り組んでいます。新卒採用の職員の育成、ご利用者の特性に応じたサービス提供の研修、関前スペースの活用など、総合的に事業の更なる充実を図ります。

### 新入職員を迎えました

4月から新たに3名の新入職員を迎えました。

- 高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター 長尾琴音（左）
- 高齢者総合センターデイサービスセンター 澤田亜藍（中央）
- 北町高齢者センター 遠藤アリサ（右）



## 新常務理事就任挨拶

新緑の候、皆様には御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は武蔵野市福祉公社の活動にお力添えをいただき、厚く御礼申し上げます。

4月1日付で事務局長として着任し、同日、理事会にて常務理事に選任されました。私は生活困窮者自立支援法施行当時、武蔵野市健康福祉部生活福祉課長を務め、それ以前にはひとり親支援や健康づくり支援センターでのシニア活力アップ事業にも携わりました。その月日で得た経験を活かすことも私の役割と心得ながら、市民の皆様のために…という観点で自身の頭で考えることを忘れず、今まで築いてきた福祉公社の活動に微力ながら力を尽くしてまいりたいと存じます。

今般のコロナ禍は、多くの人々に少なからずの不安と混乱をもたらしました。そんな中でも、人が人を支援していくうえでの心がけ、工夫や調整、対応は福祉公社が最も力を発揮すべき部分です。福祉公社は安心のパートナーであり続けます。

ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



伊藤朝子常務理事



## 前常務理事退任挨拶



小島一隆 前常務理事

4年の派遣期間を終え、満開の桜の下、市役所に旅立つことになりました。在職中は大変お世話になりました。イベントなどでお会いしたときの皆さんの笑顔とあたたかい言葉に支えられて、福祉公社での日々を楽しく過ごすことができました。

様々な思い出がありますが、今も続いている新型コロナウイルスの感染拡大が一番心に残っています。皆さんの生活も大きく変わったかと思いますが、今までどおりのサービスができず、皆さんにもご迷惑をおかけしたかと思います。職場内でも感染が広がらないような工夫をしてきました。

大変なこともありましたが、2年前には、高齢者総合センターで1年勤務したことも今となってはいい思い出です。まだまだ感染に注意が必要ですが、お体に気をつけてお過ごしください。また皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。

## ケアマネジメント力向上のために！

福祉公社のケアプランセンターは特定事業所加算<sup>\*</sup>Ⅱを取得しています。昨年度より、加算算定事業所は、他事業所と合同で研修会や勉強会を毎年実施することが必須となり、先日、市内4事業所合同の勉強会に参加しました。今回は福祉用具事業所の職員を講師として招き「在宅医療機器について」の勉強会でした。最近は医療ケアが必要な場合でも在宅で生活する事を選択されるご利用者も多くいます。痰の吸引等の吸引器については停電や災害時等の際にも充電式で利用できる機種や手動ポンプの紹介があり、実際の災害時にご利用者の生活をどのように支援するかを想像しながら、皆真剣に学んでいました。災害の発生に備えつつ、ご利用者の日々の生活を支えられるよう、ケアマネジャー達は日々勉強しています。(ケアプランセンター 堀田)



**\* 特定事業所加算**

一定の条件を満たし、専門性の高いサービス提供を実施可能と認められた事業所が算定できる加算。

## 桜も満開、笑顔も満開 さくらカフェ

市内で桜が咲き誇る頃、デイサービスセンターでは一週間、さくらカフェを開催しました。

ある日の企画で、『はなさかじいさん』の劇を演じました。この劇では、皆が主人公になれます。全員で「枯れ木に花を咲かせましょう～」と言いながら花をつけ、爛漫の桜花となりました。ご利用者からは「きれいに満開になったね」「ほんとに咲いているように見える」との感想です。桜にも勝って、皆様の笑顔も咲き誇っていました。美味しいお菓子とお茶で、楽しい花見が出来ました。  
(高齢者総合センターデイサービスセンター 谷口)



## お誕生日会



北町高齢者センターではご利用者のお誕生日をお祝いし、毎月ささやかなお誕生日会を催しています。

3月某日に大正8年生まれで最高齢になるA様の103歳のお誕生日のお祝いをしました。♪ハッピーバースデー～♪の歌でみんなでお祝いし、写真カードをプレゼントしました。

長生きの秘訣は何でしょうか?の問いかけに「みんなと仲良くすることです」と元気なお声で答えてくださいました。それを聞いた他のご利用者からは、「さすが、素晴らしいお言葉だわ」と感嘆の声が聞かれました。(北町高齢者センター 鈴木美佐子)



## スマホ教室 基本編・応用編 開催

社会活動センターでは初めてのスマートフォンの使い方講座を開催いたします。

基本編では、電源を入れるところから始め、文字入力や音声検索など基本的な部分を学びます。応用編では、QRコードの見方やお出かけの際に役に立つソフト(例えば乗り換え案内や地図の見方)や音声入力等を学びます。

★基本編ではスマートフォンをお持ちでない方も参加できるように5名まで貸し出しを実施します。



【日時】 6月29日(水)  
基本編 9時30分～11時30分  
応用編 13時30分～15時30分

【会場】 高齢者総合センター 3階講義室  
【講師】 (株)平沢商会 吉祥寺スマホスクール スタッフ  
【定員】 各回10名ずつ

申し込みはハガキにて、受付期間は5月15日(日)～5月31日(火)必着です。詳細は5月15日号市報と福祉公社ホームページのお知らせ欄に掲載されますので、是非ご応募下さい。

福祉公社ホームページ▶

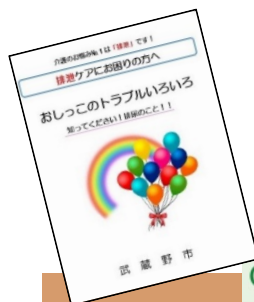


## 「高齢者への排泄ケア支援」動画と冊子 「おしっこのトラブルいろいろ」第3版 のご案内

現在、武蔵野市の動画チャンネルで「高齢者への排泄ケア支援」が公開されています。住宅改修・福祉用具相談支援センター排泄ケア専門相談員が講師です。「How To 編」では、おむつの当て方、おむつなどの紙製品の種類を解説し、「Q/A 編」では、排泄ケアを行うご家族から多く寄せられる質問にお答えしています。「知識編」では、排泄ケアに加え排泄に関する基本的な知識をクイズ形式で解説し、楽しみながらご覧いただけます。また、2017年度に作成した冊子「おしっこのトラブルいろいろ」も好評にて刷新しました。在宅介護を続ける上で大きな悩みとなるのは排泄ケアです。動画や冊子が、皆様のお役に立てれば幸いです。

※冊子は武蔵野市役所高齢者支援課、高齢者総合センターの窓口でお配りしています。

動画はこちらから▶



武蔵野市 排泄ケア 動画

検索

お問い合わせは武蔵野市住宅改修・福祉用具相談支援センター (TEL: 0422-51-1974) まで

## 権利擁護センターより

講座



### ● 老いじたくの基礎知識

5月26日(木) 17時00分～18時30分  
@ 福祉公社1階会議室

### ● エンディングノート講座

6月10日(金) 13時30分～15時00分  
@ 市民会館第2学習室

相談



### ◆ 法律相談(成年後見関連)

毎月第2火曜日(次回は6月14日 午後/予約制)

### ◆ 法律相談(高齢者にかかる一般法律相談)

毎月第4水曜日(次回は5月25日 午後/予約制)

【問合せ・申込み】 権利擁護センター ☎ 0422-27-5070

## 『自宅で出来る運動』

自宅で気軽にできる運動をご紹介します! コロナ禍のフレイル予防にどうぞ!

【日時】 令和4年5月27日(金)

13時30分～15時00分(13時15分 受付開始)

【場所】 高齢者総合センター 3階講義室

【定員】 15名(申込制)

【講師】 原 陽子 氏(武蔵野市住宅改修・福祉用具相談支援センター 理学療法士)

【申込】 事前にお電話にてお申込みください。

【問合せ・申込み】 高齢者総合センター 在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974



## 職員リレーコラム 母の想い、息子の思い

総務課 鈴木 康子

「大きい・軽い・ジェンダーレス」。昨今のランドセル商戦のキーワードです。来年小学生になる息子は私に似て小柄。学校から遠い所に家を買ってしまい、ランドセル選びは私の贖罪でもあります。中学生の娘の時は、9月に鞆を訪れると全商品が完売。焦って見つけたヌメ皮のランドセルは、重くて小さく大失敗でした。リベンジとなる今回は、早々に“ラン活”開始。お目当ての店を訪れると、カラフルなランドセルが壁一面に並び、息子と「色は黒」と決めてきたのに心が躍ります。店員さんの説明に頷く私の前で、当の息子は背中を丸めてお絵描き中。気を取り直し、素材の違う黒3種を背負わせて

も明らかに迷惑顔です。そんな息子が突如、「あれがいい!」と指差したのは、まさかのチョコレート色。「えっ本当に?途中で替えられないよ?」と、動揺した私は、両肩に黒とチョコを背負い、息子の目線でしゃがんで歩くという奇行に出るも「何だそれ」と一蹴。もう何を聞いても「チョコ」しか言わず、釈然としないままラン活は終了しました。姉妹で育ち、真っ黒なランドセルに憧れがあった私。帰り道、黒がダメな理由を尋ねると「黒っぽすぎるから」…確かに。同じように見えるランドセル一つひとつに、様々なドラマがあるのかも。



次回は ホームヘルプセンター武蔵野 宮本 涼子

### 福祉公社 各部署のご案内



<ホームページ>

◇ 武蔵野市福祉公社 <https://www.fukushikosha.jp>

◇ 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター <https://www.m-machigurumi.jp>

◇ ホームヘルプセンター武蔵野 <https://help-musashino.jp>

営業時間 8時30分から17時15分(すべて共通)

### 武蔵野市福祉公社 本部

武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

総務課 ☎ 0422-23-1165  
権利擁護センター ☎ 0422-27-5070  
成年後見利用支援センター ☎ 0422-27-1238  
生活自立支援センター(三鷹サテライト) ☎ 0422-66-2801  
ケアプランセンター ☎ 0422-27-5076  
ホームヘルプセンター武蔵野 ☎ 0422-23-2611  
地域包括ケア人材育成センター ☎ 0422-20-3741

### 武蔵野市立北町高齢者センター

武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

コミュニティケアサロン ☎ 0422-54-5300  
子育てひろば・みずぎっこ ☎ 0422-38-5150

### 武蔵野市立高齢者総合センター

武蔵野市緑町2-4-1

管理・社会活動センター ☎ 0422-51-1975  
在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974  
住宅改修・福祉用具相談支援センター ☎ 0422-51-1974  
デイサービスセンター ☎ 0422-51-2933

## 広報委員会

編集後記

最近、新たに心がけていることがあります。いってらっしゃい、おかえりなさいを必ず言うこと、子どもの学校の出来事を丁寧に聞くことなど、何気ない日常がことさらに幸せなことだと気づきます。

広報委員会は新体制となりひと月が経ちました。青葉の美しいさわやかな季節に、羅針盤の制作に参加できることに感謝しながら、よりよい紙面づくりに邁進してまいります。(権利擁護センター 村山)